

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	本巣市立本巣小学校		
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)、11月2日(土)～3日(日) 11月5日(火)、11月7日(木)		
実 施 概 要	① PTA資源回収 ② もとす織部祭り文化祭への作品展示(全児童) ③ 地域の高齢者の方との交流活動 ④ 授業公開		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 ■その他		
	公開の方法 ■授業公開 □成果発表 ■交流活動 □講演会等 ■地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	306人	計 324人
	地 域 関 係 者	18人	
実 施 状 況	(1) 第1回PTA資源回収(リサイクル活動)5・6年児童参加 (2) もとす織部祭り文化祭(全児童の作品展示) (3) 6年生が総合的な学習の時間で、地域の高齢者の方との交流活動を通して、地域の自然や歴史、文化について学ぶ「人生の先輩に学ぶ」を実施した。また、高齢者の方とのふれあいを通して、生き方や考え方を学ぶとともに、高齢者を敬う気持ちを育成した。具体的には、以下の内容である。 ・昔の食べ物 ・墨絵 ・手芸 ・絵手紙 ・囲碁 ・茶道 ・グランドゴルフ ・ゲートボール ・華道 (4) 教科及び道德の授業を保護者と地域の方々に公開 ・昨年度より多くの保護者の参観があり、両親での参観や祖父母の参観もあった。各学年の児童の生き生きと学習する姿や1年生の「秋のお店屋さん」などの発表を公開することができた。		
成 果 及 び 課 題	<p><成果>(感想・意見) [児童の姿] ○生き生きと学習する姿や素直に意見を発表する姿があり、真剣に考えている姿がとてよかった。 ○相手より先に挨拶する姿や元気に大きな返事をする姿があり、とても気持ちのよい授業姿勢であった。 ○励まし合いや助け合いについて、真剣な話し合いができており、たのもしく感じた。 ○仲間の発言に関連付けて話す「つなぎ発言」ができるようになってきている。また、話をしっかり聞こうとする「聞く姿勢」ができており、仲間と楽しく授業を進めている。 ○児童は落ち着いて授業に取り組んでおり、積極的な発言に感心した。 ○資源回収への協力、作品展示による地域行事への参加、交流活動や授業公開によって、児童の姿や学習成果、授業の様子を保護者や地域の方々にじっくり参観していただくことで、「岐阜県ふるさと教育週間」の趣旨に迫ることができた。</p> <p><課題> ・地域の教育力をさらに有効活用すること。 ・保護者や地域住民と児童が一緒になって地域への誇りと愛着を育む教育のさらなる充実に努めること。</p>		